

バストス週報

第一千二百二十号
昭和四十四年
十二月一日
発行
Director
Koiti Mori
Redator
Shion Oda
Rua Pres.
Vargas 188
C. Post. 112
Fone 40
BASTOS
C. P.
Annual
No. Cr. #
15.00
Adian

晴雲 47

破壊活動

○今日ほんやり新聞を見ていたら、アポロ12号が第二回月面に着に成功し、コンラット船長が宇宙服で生命箱を背負った四角な姿で歩いてる写真が出ています。米国の宇宙科学の素晴らしさを、二度見せられた深い感銘だった。米国の対外政策はすきではないが、宇宙科学の力には条件なく頭がさがった。

ベトナム反戦デモの行進は、二十数万の参加にしては先ず平穩で、さすがアメリカだけある。二十数万の人たちが、デモ行進したからといって、それがアメリカの反戦思想を代弁するものとは云えない。広いアメリカにはニクソン支持者も相当多い処を見ると、一概に反戦論者勢いが強いばかりではないらしい。

○その新聞の別の頁には、一寸シヨッキングな記事が出ています。それは佐藤首相渡米を阻止しようとした学生、労働者十万人のデモ隊の戦力となろうとした、赤軍第三中隊が軍事訓練中逮捕された記事が載っている。

とところは山形県大菩薩峠、時は十一月五日札幌、二百五十人の機動隊によって宿舎を襲われ、五十三人全部捉えられた。この赤軍と称する過激派学生は、東京戦争を起そうと、山中に立籠って軍事訓練中だったわけで、もし、この争を当局が知らなかったら、或は佐藤首相渡米前に東京に放火したり、その他の暴動が起つかも知れぬ。五十三人では大したことでも出来ないだろうが、手榴弾や爆弾で荒れまわれば、戦争のまねごとぐらいにはなったかも知れない。

○こういう非合法な暴動計画を破壊活動というのである。日本の学生運動がざわめき始めたのは、未だ二年未満のことだが、はじめは学校への反撥からだと思われたが、いつの間にか政治色を帯び、保守内閣を倒す非合法活動に移行しつつあったのである。特に最近では、メーデー、沖繩返還、反戦デモ、その他種々の名目のもとにデモを起し、火焰ビンを投げて警察や交番を焼き、停車場を襲って交通を麻痺させるなど、随分鼻もちならぬことを平気でやる。彼らは、何故ぞういう暴動を以て自安

忘年会
新年宴会
御宴会は是非
当店を御利用下さい

Hotel Bar e Restaurante PRIMAVERA



ホテル・バール・レストランテ
プリマヴェーラ

森川悠一

電話 九二

Sapataria Bastos

靴
ホルサ
シンタ
入荷
お正月用の最新流行型
ハマカワ靴店で
手にとりて御覧下さい



早川靴店

電話 五五

を乱そうとするのであろうか、簡単に云えば、革命の練習をしているのである。治安を攪乱し、破壊活動を起し、人心に不安を興える。そうした実力暴行をつづけて、天下をひっくり返えそうと考えているのである。彼らが年をとり、後継部隊が続々暴動をつづけければ、やがて、いつの日にか現今の政治体勢は転覆する

おしらせ

汎パウリス夕日語普及会

去る十一月二十日より二十六日迄聖市日本文化協会々館に於て開催されまし
た全伯日本語学校教職員講習会に参加
されました和田、丸山、赤木、柳屋、
四先方の授講内容の発表会を、
○ 来る十二月十四日午後一時より、
バストス、コチア産業組合サロンに於
て開催致します故、日語学校教職員、
日語普及会役員方は勿論、父兄母姉、
其の他一般の方多数御出席下さいませ
様御案内申上げます。
特にバストスは開催地の事でありませ
から、多数御来聴下さいませ様御願
いたします。
十一月二十四日

会長 真木 諭 吉

各 位

と考えているのであろう。
中共でも、ソ連でも武力で前政府を倒
して樹てた国々である。革命とは、そう
いうものだという事と、彼らもやっ
たいのである。
○ フラシルでは、ゴラール政権が倒れて
軍部が之に代り、カステロ、ブラソコ
、コスタエ、シルバ、つづいて現在の
がラストラス、メジシと、すでに三代の
將軍が元首の席につき、真の民主政治を
布くために一生懸命である。しかし、自
由、主権、ゴラール時代の政治が好きで
、軍人政治は嫌いだとする人間も可なり
多いのであろう。
彼等の行動は吾々から見ても治安を犯
すものであり、善良な社会を毒する惡質
なものである。彼等は爆弾を投げ、銀行
を襲い、飛行機の針路を変更させ、何か
しう争を荒立てる、所謂破壊活動をつづ
けているのである。彼らは、千工、ゲバ
ラのようなゲリラは組織してないが、
フラシルの陸海軍がゲリラ戦を想定して
、リオ州山嶽地帯で演習をやったことも
あるから、全然歯牙にかけていないわけ
ではないようだ。
○ フラシルは隣接国が多いし、国が広い
ので、もし破壊活動分子が暗躍するとす
れば、武器の密輸ルートが多いので警戒
を要する。今のまま軍部がしつかりと押
えて居れば破壊分子も、今よりひどく暴
れることもできなからう。
○ 日本は国土も狭ま、武器の入手も困
難で、中共、北朝鮮、ソ連の義勇軍でも救
援してくれない限り、日本の共産党、共
産学生だけで暴力革命を起すことは、む
ずかしからう。たとえ暴れて見ても、現
在の政治組織によりて片づけられてしま
う。もし、懲罰を遅くするなり、自衛
隊を抱き込まなければ、暴力革命は起せ
ないだろう。
○ そういう馬鹿げた想像はしたくないが
、革命ごっこをしている内に、いつの日
か保守政権が倒れ、社一党乃至共産党な
どが政権の座につくようになった時、日
本の政治が、百八〇度の大転換をするこ
とあるか。きくところによると、共産学
生の破壊活動は、社党や共産党の後援と
指導を受けているというが、果して彼ら
が政権を継承した時、共産学生が静謐に
収まるものであろうか。
○ 尚一步進んで、日本に共産社会という
政治憲制が生れるであらうか。八十%の
日本人は否と叫ぶだろうが、もし、暴力
革命が成功するようなら、何が起れば、何
よりもその行衛を断じることがむずかし
いであらう。
○ そういふ針路に進まないように、吾々の
は海外から祖国を見守らねばならない。

アメリカ追従外交からもつと強くなりな
ければならぬし、共産分子に隙をみえ
ないように国民に富んでもらい、現在の
社会制度に不平不満を持たないように国
民を指導せねばならぬだろう。それに
は今の保守党も、もつと頑張らなければ
ならぬ。
○ 少し古いことだが、幕末から明治維新
への移行について吾々はその推移を、色
々な面から観察をせねばならぬが、当時
の一般国民は、武家政治がいや、新しい
政権の樹立をのぞんでいたのであろうか。
この第一の質問はすぐ解ける。同時代の
庶民は何となく騒がしい時世を不安げに
眺めただけだった。
第二は勤皇といひ、佐幕といひ思想だ
が、王政復古の党には鎖国攘夷という頑
固さがあった。佐幕派には開港という新
政策があり、今日から見れば、すばらし
い進歩的頭脳であった。勤王は旗幟がよ
かったから勝ったが、武器がすぐれてい
たおかげである。攘夷とはいって、外国
から武器を購入して、いわば勝った者の
白刃を打倒したので、いけば勝った者の
天下という条件にあった戦争である。
薩長が勝ったから倒幕が出来たが、負
けたらどんな結果になつていただろう。
○ つまらぬ例を引用するようだが、キ
ーバの革命行でも、政府軍を追い落した

2

カストロが政権をとったが、革命軍が負ければ、ただのゲリラで終ることになる。ボリビアを革命しようとしたチエ、ゲバラは、やりそこなったために、一暴徒として片づけられてしまった。うまく行けばボリビアを解放して、南米に赤旗を打ち樹てたかも知れない。

日本は、以上引用した諸国とは国情もちがいが、一概にゲリラ戦だけで政権がひっくりかえるようなことは万々無いと信ずるが、目今のような破壊活動や、学生の暴力と赤化思想がいつ迄もくすぶるようなことでは、いつの日か火を噴く要因を孕まないと言言が出来ようか。

○保守党が倒れて、革命派や左翼が政権を握った時、自衛隊はどうなるか。内閣の今下に居る自衛隊だけが時の政権に反旗できるだろうか。今、吾々は保守政権下の日本ばかりを見ていて、不吉な予想を逞しう機会はないが、「破壊活動」を外国語と思つてはならない。「小さくとも、弱くとも」「破壊活動」の余地なき国家に仕立てあげなくてはならないと思う。

糸音

舞はねて夏の月夜の日本館 茂別春
炎天や 盆哉松はぬい曲り

弓場バレエ団の 公演を見てー

弓場バレエ団と言えはコロニア界では知らない人はない程有名なバレエ団であります。と言つてもソ連のボリショイバレエ団とは有名さの内容は異なる。それは言うまでもなくボリショイは、プロであり、弓場バレエ団は、農場で働きながら必ずと異つて来るが農業者のバレエ団という所に、弓場バレエ団のよさがありそこから「有名」という言葉も生れて来るのでしよう。

扱て、十一月一日、弓場勇氏は、彼の友人であつた小沢勇氏と本田正雄氏を始め、バストス二三千の先没者の墓参をかね、農場の踊子たちの踊りも一緒にという事でバストスの公演がなされたようです。

弓場氏曰く「日本のお盆には、踊りはつきもの(盆踊り)ブラシルでは、西洋の踊りで云々」面白言葉のとり合せもあるものだなあと思い乍ら、私にとつては、三回目の公演を見る事ができました。

第一回目はシネマ館で、第二回目は入植祭に第三回目は、此の度の公演「バレエのけいこ」を一番先に踊られました。

Eletro Radio Oriente

テレビジョン

- ラジオ・ステレオ
- タイプ・ライタ
- ラジオ、トランススタ
- 洗濯機
- その他何でもあります。
- ピアノ・金庫
- 扇風機(ウイソチラドール)
- 冷蔵庫(シエラスイラ)
- 蓄音機(テレフンケン)

各種家庭電気器具類一切

ガルサ市、ルア、エイトロ、ペンテアド 一 一 一 番
 本店 **八卷兄弟商会**
 郵函二七九、電話七七三番

御注文は、バストス市 ツツキデカシヤス街 角

代理人 **宇佐美宗一**
 バストス電話店 一四六・宅 一三五番

かその上達ぶりにびっくりしました。第一に足の安定全体のハーモニー等、私は何かを観たり聴いたりすると私なりに感じ、よくいろいろ考えたりするものです。糸音氏の獎で又書いてみる事にしました。

三回目の公演の感想として、新しいものがたくさん加つていた事、それは単なる新しい踊りというだけでなく、種々研究され、努力の跡がうかがえました。しかもそれは単なる農場の娯楽としてでなく、一つのすぐれた芸術として進歩しつつある事を知り、感銘致しました。

特に印象に残っているのは「月かげ」です。その照明効果と舞台配置、静かな音楽に合せて、やわらかく体を動かしながら、そこに劇的なものを感じざる程ムードがいったばい。あたかもアフリカの月の砂漠にたたずむが如き錯覚におちいり、しばしの間、うっとりとしてしまいました。

次に「山伏」音楽のない踊り(?)で始まりましたが、音楽がなくて踊りなのだろうか。一瞬思いましたが、やはり、音楽なしでもその踊りにもリズム感じました。日本の伝統を洋風化したこと(バレエ化した)になんとなくモダンバレエの感を強く感じました。

「バレエの世界を知らない私はどんな踊りが、クラシックで、どんな踊りがモダンなのか、その区別を知りません」山伏は面白く(興味を以て)見せて頂きました。最後に何時でも発表される「輝しき開拓者」ですが、バレエを御覧の人は向かって左手に踊子、右手に労働者姿のおじさんたちの場面を思い起すことでしょうか。

私しが感じたのは、音楽とか踊の事ではなく、男の人が、日常生活そのままの姿で舞台踊りの一部に参加しているという事です。普通踊りというとか音楽とか歌の文句に合った服装をしなければとか、服装にも何となく制限とか、きまりの如きものがあるように思つて来ました。

でも、あの「輝しき開拓者」に出て来る男の人達は、日常労働しているそのままの姿で(女であればおそらく割烹着と手拭いと)た所でしようか。踊りに参加する協力心に心打たれました。一般おじさん方にもそのままの姿で踊り入って下さい。お願いすればいいやあ、わしうんばれいなんか踊れないから、もつと若い人らに頼んだらいいよ」と、断つてしまつてしよう。

あの労働者たちがリズムに合わせて汗を拭く所、のこぎりをひく所、マツシヤードをふり上げる所決してあの踊をこわしてはいないし、かえつて効果をあげているのでしよう。

おしらせ

生長の家

講演会

十二月六日 午後七時半

アルポラーダ在住

三輪嘉男先生

巴拉ナ州第一連合会教化部長

会場 バストス 生長の家会館

どうぞ皆さんおさそい合せて御来聴下さいますよう御案内申上げます。

主催 生長の家バストス誌友会

弁論大会

は都合上 来る十二月十四日(夜七時半)

に日延べになりましたから

おしらせ いたします

バストス連合青年団 A C M B

一つのものを、或は、一つの仕事を、一つのスポーツを、何人かのグループで効果をあげるためには、各人が遠慮してへっこんでしまふのではなく、積極的に進んで協力する事が大切であり、その協力こそより進歩させる源となり得るでしよう。

「協力」それは、実に偉大なものです。私は、弓場バレエ団(踊り子のみならず、協力者全部)の公演からその偉大なるもの、即ち協力のすばらしさを学んだのです。

老人の音楽会 下

しばらく唄の会が杜絶え、三味の音か
らも遠ざかっている。或日、老妻がこ
んどの土曜の夜、五六人御招きして、う
ちで唄の会をやりましようとい出し、
「唄の会」って、誰々でやるのかい……と
きくと、三味線は宮武先生と栖原夫人、
新入生に杉山みつ、柴田とらの、前山つ
るの諸嬢、男性では加藤與太郎さんと私
、まずこれだけでよかろう、あまり多勢
だと稽古にならぬ、唄が好きで上手な人
は探せばいくらもあるが、吾々の催し
は、ほんとうの意味の稽古だから、先生
の云うことをきく人でないといけない、
「のどじまん」で、おほんとい取って
る人は敬遠する傾向だ。
ところが、第一回の稽古で驚いたこと
は、女性軍の上手なことである。あまり
六々敷しい曲はやらなかったが、博多節
、米山、二上り新内、安来節などになる
と、第一期生の手をつけた民謡が
続々出て賑やかだった。
三味線に合おうが合うまいが一向頓着
のない点は第一期生と同様だが、美声で
ある点が、拔群である。みつさん、つる
さんの美声と節廻しといったら、中々堂

に入ったものである。これなら三味唄を
はじめても大丈夫だと思われた。
果して第二回を一ヶ月位して催したら
忽ち「青柳」と「わしが園さ」を卒業し
かりである。第一期生の残党たる私が三
年も四年もかかってものにした曲を、僅
二三日の稽古で卒業するのだから、頭
ええこと推して知る可しである。
三回、四回と、回を重ねていく内、男
性では、前山さんが顔を出すこともあり
、馬欠場さん、船辺さんなども同席した
が、いつの間にか脱落してしまつた。し
かし、馬欠場さんの都々逸、芸者、ルツ
などは、四畳半向きで情緒纏綿たるもの
があった。栖原さんの所へ押かけて行
た時は、栖原さんも同席して「鬮ずし」と
いう珍妙な唄を披露して一回を笑わせた。
会員一人一人の特徴を書きとめておく
のも面白いと思うが、声が三味にのらな
かったり、半オクターブ位ちがつても平
気で唄い「はい、おさまつさま」な
どと、すまして話などは、思い出し
ても愉快だが、その人の名を挙げると思
口と誤解されても困るので、遠慮してお
くが、加藤與太郎青年は、今は白髪だが
、四十年前位前回は堂々たる格好で、腹の
底から出る美声の持主だった。
現在いささか老境に及んだが、美声は

ナタールデポブレ

バストスの貧しい人たちにナタールの
施しをしてあげたいと思います。

○古着（パレト・カミーザ・カルサ・サパート・ブルーザ）
など、何でも結構です。

○食糧（米・豆・バター・ニマ・玉子・其他）
但し、金銭は受付致しません。

○期日 十二月十四日は市街地
十二月廿一日は各シチオ・シマールカラ。

を会員が手分けをして廻りますから、参上の節は何なり御寄贈
下さるよう御願いたします。（前以て御用意下さいますよう
あつかましい御願いですが、何卒よろしく。）

Natal de Pobre

バストス
ロタタリ
俱樂部

おしらせ

総永代経

此の度 プ、プルデンテ南米本願寺主管

渡辺文昭先生を

御招待して次の通り総永代経を勤修
致しますから皆々様御誘い合せて御参
参詣下さいますよう御案内申上げま
す。 台 掌

日時 十二月十三日(土)二時から勤修

カ フ 工
御 法 話

おときを差上げます

映画上映。勤修。引きつづき
。野口英世の少年時代
。二匹の彼張り 小熊
。しあわせな子供のおゆくすえ

バストス南米本願寺

皆々様

まだ習いはじめで充分ではないが、ま
ちがえずに唄い了った。観客席できいて
いた私は、まちがいはせぬかと、はらは
らしていたら、その姿が緊張そのもので
あったと、栖原老にひやがされた。

老妻は、その後もどこぞの舞台で二
三度唄ったらしいが、宮武先生の三味で
唄うと合の手の手も「やあ」と声をかけ
てくれるので、とても唄いやすい、など
と云っていたが、心臓の方もたしかに私
以上である。

私はまだ残念な宴席以外では唄った
ことがない。心臓がどきどきして唄の文
句など、その場になって、すうっと忘れ
てしまうのであるが、練習不足のせいだ
決して老妻のせいではないと思っている。
さて、最近の「唄の会」では新人が二
三人ふえて、三味線に合せて稽古しよう
という機運が起つて来たようだ。又少し
馴れると三味線が出たじをデソと弾いても
らおうと、その間に声を整えて大変唄い
やすくなる。可なり自傳のある人でも
ぶっつけにやると調子を狂わすことが
ある。頭をかくことになる。

宮武先生は、私の唄があまりおかし
いので、よい音楽(唄)を聞いて耳からの勉
強をさせる必要があると思うのであろう
。有名な歌手の吹込みをテープにたとって

今もその面影をのこし、節廻しなど中々
手の込んだ芸である。おはこは、二上り
新内、博田節、米山、で、今年二回も会
館の松ブタイで朗々たる音声をきかせた。
会員ではないが、新谷老も美声の持主
である。女性では踊りの岡田菊千代さん
は唄もうまいし、美声である。

浄瑠璃などが好きで稽古にはげむ人は
、十年、二十年前にはちよいちよいあつ
たものだが、時代の波に押し流されて、
口ずさむ人はあつても、三味に合わせて
稽古という人は居らぬようになつてしま
つた。阪東老も一方の語り手であつたが
、年もとつたし、稽古もせぬので近來、
つと声も落ちたと宮武先生が嘆いていた。
青年から壯年、次第に老年と容姿が
わつてゆくように、声までが年をとつて
行くのには驚く外はない。自分のことを
ことをいうとおもはゆい話であるが、十
年前の声と今の声が、自分のものでない
ように変つてしまつたことをはつきり感
じ、心が暗くなるようである。声が変わ
ると、心も暗くなる。高い声も低い声
もつまつてしまふのである。

ドレミファの低音ドを自分の出る声で発
声すると、高音のドになつてつまつてし
まう。下でもつまつり、上でもつつかえら
ないのは、音階に乏しく、歌う資格がな
い失格者なわけだが、別に歌手になろう
とする野心があるわけではないから、下
手な歌を唄つていても平気で居られる。
昨年十二月にひどい感冒にやられ、声
が嘎れてしまつたが、風邪はなおつても
咽の方はそのままである。以来しゃがれ
声と張り上げて稽古に余念がない。その
キミにしておくと、遂に声が出なくなる
の、つまり声の体操、トレーニングをや
つていくわけである。

宮武さんがグラブドールを提げて来は
じめたのは今年の二三月頃からである。
一人一人が三味線の伴奏で唄う。それを
克明に録音する。一人分録音すると、そ
れを再生して聞かせる。最後にははじめ
から聞かせる。中には失敗して「あら
いやだ」といふ声もまじり中々面
白い。そして、自分の声と唄い廻しをき
ていると、先生から批評される前に自分
のデフューイがわかり、中々興味深いもの
だ。

先日栖原老が唄の会の集録をきいて、
皆が上達したと、お世辞にほめてくれた
が、夫人の三味と長唄をきいて、よくま
あ忘れもせず、やるもんだなあ、と感
心していた。まんざらでもないらしい。
今から数年前、バストス婦人会十周年
記念演芸会があり、会員総出演で賑わつ
た。手前老妻も日本着で舞台上より「わ
しが国さ」と「びんほつ」を唄つた。

死亡通知並に会葬御禮

私事長女、松乃儀十一月二十三日午前八時出生後間もなく死亡致し、翌二十四日午前八時自宅出棺、バストス墓地に埋葬致しました。此儀御交誼の皆様方に御通知申し上げます。会葬に当りましては、遠路御多忙中の処多数御参列賜わりました事を厚く御礼申し上げます。亦過分なる御香華、御香料を戴きました事を重ねて御礼申し上げます。

実は一々拝眉の上御礼申上ぐ可き所取込中に其の意を得ず、略儀乍ら紙上拝借し、御礼の詞に代えさして頂きます。

一九六九年十一月二十五日

喪主父 中原 信

母 中原 久枝

祖父 中原 一郎

祖母 " みて 同

他兄弟 一同

親族代表 古谷 簡一

友人代表 中浦 三司

中央区 第四組様

生長の家バストス相、白青年会様

山口県 人会様

バストス南米本願寺様

バストス仏教婦人会様

知友 各位様

六ペーシ、老人音楽会、つづき
 テープにとつて来て「まあ、きいてごらん」というのである。それには「紀伊の園」「香に迷う」「槍さび」「浅くとも」「二上り新内」「館山」など、教えきれぬ小唄がグラーヴァアされているので、暇を見てはかけて聞くことにしている。
 鈴をふるような美声で、声量もあり、節廻しも鮮やかだし、思わすき惚れてしまうが、エスベシヤリストになると、何でも聞きがあるものだと、感心してしまふ。野球にたとえると、草野球と巨人くらの違いはあるなアと思う。
 それと、もう一つ心細いことは、年々体力が減退して、声も益々しわがれ、座頭の寝言みたいになつていくことである。いや、これは私自身の杞憂だが、諸嬢に於ては、まだまだ長い人生である。大いに発憤して民謡や小唄の保存につとめていただきたい。
 糸音

全拓連第八次

実習生来植

来る十二月八日(月)夕刻、全拓連第八次実習生、バストス見学のため来植、翌九日、コチア糖化場、屠殺場、及びブラ製糸工場等を見学し、夕刻退植の予定。尚一行の実習生八名、引率者九名とのことである。
 (コチア通信)

ブラジルにおける日本移民(七)

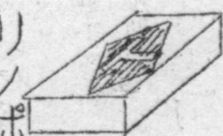
半田 知雄

コーヒー仕立の請負は四カ年から六カ年位までの契約であつて、四カ年といふのは、最後に一本いくらと言つて賃を地主なり耕主なりから受けとるのであり、六カ年といふのは、五六年目のコーヒーを自分のものとして、あとをその所有者に渡すことである。どちらにしても資本は地主や耕主から出してもらつて最後に清算する。しかし、これは多く原始林を伐採し、焼き払つたあとに耕作するのであつて、コーヒー樹が成長するまで、充分雑作から収入があるのだ。開拓当時の請負は契約の途中で返済出来るようになった。労働者の少い時代、新コーヒー園を仕立てるためには、耕主たちにとつてこれは便利な制度であつた。そして無資本のものが小独立農へ行く道として多くのものに採用されたものであつた。また牧場づくりの仕事もあつた。これは二年位の短期のものであつた。ころし

Olaria Taniguti

白色硬質美麗

建築、屏、井戸側に最適当
 車一台に四千枚から五千枚
 一千枚三十五新クルゼイロス
 多数御買上に対しては割引の
 御相談に応じます。



谷口レンガ工場

建築には良質の煉瓦をお
 使用下さい。
 御注文は郵函一六七番、
 電話六九番リノポリス市
 リノポリス市

こうした請負農を半独立農とも呼んだ。無論平野植民地のようにコーヒー耕地から直接植民地へはいつたものもあるが、右のような借地農や、請負農を経てアルケール(二十五町歩)乃至五丁アルケール位までの小農に進むのが常道とされたのである。早い者は渡伯後五六年で独立するが、平均十年かかるだろうと云われていた。

だから在耕わずか一カ年内外で独立農にうつる云々は必ずしも土地所有者となつてを意味するわけではない。また資本家云々も少し意味がちがつている。たまには小金をもつて渡伯する者もあるが、在耕中これを買わないようにすることはむずかしいだろう。一カ年乃至二カ年の契約がすんだら日本から資金をとりよせるものはいない。いわゆる旧移民の説にしたがうと「耕地生活はブラジル農業者にとつての義務教育みたようなもので、ここを通らないうちに独立農へ行つたら必ず失敗する」といわれてはいたし、「日本から持つて来たものが身のまわりにあるうちはブラジル生活になじめないと云われた。無一文で苦勞することが、ブラジルに根を張る第一條件だ」と云うのである。

植民地が最初に建設されたのは一九一三年(大正二年)ブラジル拓植会社(いわゆるブラジル拓)にあつた。このイグアツペ郡の植民地である。在伯同胞のイニシマチーブで成つたものではなかつたが、植民地建設のため先駆をなした。これより先き一九一一年に連邦政府のモンソン植民地に五家族入植しているが、これは植民地入りの最初である。個人、三人のイニシマチーブになるものは一九一三年熊本県人秋山長寿とその同志がはじめてシユケリ植民地(邦人発展史、下巻三〇一頁)であつて、一九一五年にはノロエステ線のカフエランシア(當時はブラシデンチペンナ駅)に平野植民地による平野植民地が創設された。

BANCO BANDEIRANTE
COMERCIO S/A.

BANCO REAL DE
INVESTIMENTO S/A

株式会社

バンク・レアル・インベストメント銀行

御利用下さい。

予金・送金・貸付

定期予金、六ヶ月・一ケ年・一ケ年半
証券（レトラデカンピオ）は利廻り好
く、期限はいろいろあります。
当行で予金お取扱致します。

は、当行の姉妹銀行です。

バンク・レアル・インベストメント

株式会社

“O GRANDE SHOW”
CANÇÃO BAILADO MAGIA E CÔMICO

大人も子供も家族で楽しめる!!
コロニア初の寄席公開

入場券申込所

落語 古今亭志ん坊

浪曲 伯中軒新月

物真似とお笑い 香川天龍

奇術界の新星

地球斉富士夫一座

浪曲 花中軒水月

曲師と踊り 本田富士子

唄に踊りに!! 最新奇術と浪曲に

お笑い下さい

日時 来る十二月十五日夜八時より

場所 バストス日伯文化協会々館

主催 バストス日伯文化協会

小茂田商店
阿部勲藏
板垣菜局
加藤団扇工場

浪曲レコード (L.P.)
拓魂
あ・南回快男子

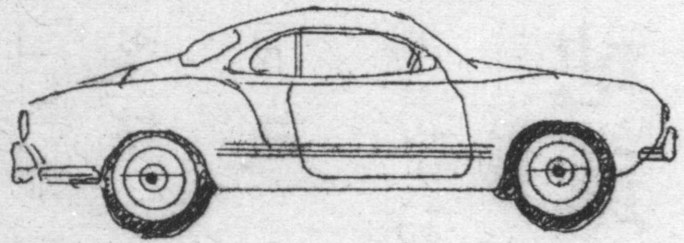
水野龍

花中軒水月師口演
曲師 藤野静江

「移民開祖」の水野龍氏
がどんな経路で笠戸
丸移民八百名を送り
出すことに成功した
かを、水月師の美声
と名調子で語って居
ります。

御希望の方は週報
社へお出下さい。
残数僅かですから
早くお求め下さい。

ヴォクスワーゲン
Volkswagen



カルマンギア 1.500
ピックアップ ス
ヴォク スピ
コン
California Motor S.A.
カリフォルニア モーター 会社
Oswaldo Cruz
オズワルド クルス 市

C. POSTAL 156

DIAGNOSTICA EIETONICA

新設の電気検査機は
くるまのお医者さんです



世界の高級車ヴォクスワーゲン

新設の電気検査機を御利用下さい。
分解しないでどこがわるいかすぐ判ります。
ワーゲン車のモーター関係の診察をいたしましょう
銀行融資販利用御希望者には御世話致します。

Aviso de Cine Bastos

十二月二日(火)三日(水)両夜とも八時 十四才
監督 内川清一郎 脚本 黒沢明
東宝 **姿三四郎**
三船敏郎 伊藤雄之助 原知佐子
加山雄三 加藤大介 志村喬
恐る可き静けさの中に、死相をはらみ、柔道と唐手の対決がいつ果てるともなく展開された。
十二月五日(金)八時 六日(土)九時半
監督 森谷司郎 製作 藤本真澄
東宝 **兄貴の恋人**
加山雄三 酒井和歌子 宮口精二
内藤洋子 白川由美
兄をしたらう姉と、兄を恋する女性と、二つの愛が交錯する。
十二月七日(日)九時半 八日(月)八時 十八才
監督 山下耕作 企画 西山幸男
東映 **続・関東三兄弟**
田村英雄 里見浩太郎 桜町弘子
鶴田浩二 大木実 北島三郎
天然色 此の血倦の血、兄貴の血、固い契りの義兄弟、男いのちをぐっとのむ。
十二月九日(火)十日(水)両夜とも八時
監督 岩内克巳 脚本 田波清男
東宝 **エレキの若大将**
加山雄三 寺内タケシ
田中邦術 星由里子
好漢加山雄三が熱狂的ブームのエレキギターでスクリーンに登場。
十二月十二日(金)八時 十三日(土)九時半 十八才
仲代達也 星由里子
東宝 **斬る(きる)**
高橋悦夫 神山繁 東野英治郎
山本周五郎作(若山の十比日より) 監督 岡本喜八
敵か味方が凄い奴二人、血しぶきあげて悪い奴が飛ぶ。
十二月十四日(日)九時半 十五日(月)八時
東映 **サイボーグ009** 製作 大川博、原作 石森章太郎
天然色
◎この手に栄冠あり 福井県全国体育大会記録長篇同時に上映